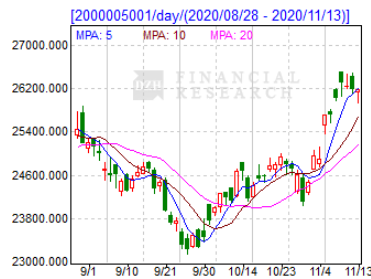


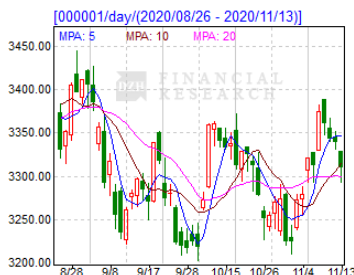


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	29,479.81	399.64	1.37	4.08	3.30	28,538.44
NASDAQ	11,829.29	119.70	1.02	-0.55	31.84	8,972.60
日経225	25,385.87	-135.01	-0.53	4.36	7.31	23,656.62
上海総合	3,310.10	-28.57	-0.86	-0.06	8.52	3,050.12
滬深300(CSI300)	4,856.85	-51.61	-1.05	-0.59	18.56	4,096.58
ハンセン	26,156.86	-12.52	-0.05	1.73	-7.21	28,189.75
中国企業	10,545.27	-34.20	-0.32	0.45	-5.58	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.7%高と続伸、上海総合指数は0.1%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.7%高と続伸した。週前半は米大統領選で民主党のバイデン候補が当選を確実にしたことや新型コロナウイルス用ワクチンの開発進展が買い材料となり、ハンセン指数は10日まで4日続伸で4カ月ぶり高値をつけた。ただ、11日以降は中国の金融統計が市場予想を下回ったことが嫌気されたほか、米トランプ政権による中国企業31社への制裁の発表が投資家心理を冷やし、週末まで3日続落した。本土市場では上海総合指数が週間で0.1%安と小幅ながら反落した。

今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、ワクチンの開発進展期待続く公算

香港市場はしっかりの展開か。米大統領選を巡る訴訟や政治空白のリスクが薄らいでいることに加え、新型コロナワクチンの開発進展期待が引き続き相場を支えそうだ。一方、米国が中国企業31社への制裁を発表するなど米中対立激化への警戒感が再び高まっていることに加え、中国政府が巨大ネット企業への規制を検討していることが懸念材料。本土市場は堅調な展開が見込まれる。経済指標の改善で景気回復期待が高まっているほか、アジア地域包括的経済連携への署名で貿易拡大への期待も高まりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC(00883)	8.54	16.83
2 太古A(00019)	43.25	12.92
3 サンス・チャイ(01928)	32.85	11.36
4 シベック(00386)	3.52	10.34
5 Link REIT(00823)	68.30	8.93
6 長江実業地産(01113)	41.45	8.22
7 九龍倉置業地産(01997)	37.05	8.18
8 HSBC(00005)	37.25	7.35
9 銀河娛樂(00027)	59.25	6.18
10 新世界發展(00017)	40.00	5.68

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 創科実業(00669)	101.60	-10.09
2 アリババ集団(09988)	257.00	-8.87
3 申洲国際集団(02313)	135.00	-5.33
4 小米集団(01810)	24.25	-3.39
5 チャイ・コム(00762)	4.98	-2.73
6 香港証券取引所(00388)	371.00	-2.62
7 中国生物製薬(01177)	7.94	-2.22
8 テンセント(00700)	602.00	-2.03
9 チャイ・モバイル(00941)	50.00	-1.48
10 恒隆地産(00101)	20.45	-1.21

▼今週の主なイベント

- 11月17日(火)
- 【香港】失業率(8-10月)
- 11月20日(金)
- 【中国】最優遇貸出金利

▼今週の期待材料

- ◆15日に日中韓やASEANなど15カ国が東アジア地域包括的経済連携に署名、アジアでの貿易拡大に期待
- ◆10月の中国の新車販売台数が13%増と回復基調続く、伸び率は6カ月連続で10%超え
- ◆新型コロナワクチンの開発進展に期待が高まる、中国勢では5社のワクチンが臨床最終フェーズに

▼今週の懸念材料

- ◆中国政府が巨大ネット企業への規制を強化、10日にネット企業の独占的な行為を規制する新たな草案を発表
- ◆欧米を中心に新型コロナの感染拡大続く、米国では1日当たりの新規感染者が13日に18万人を突破
- ◆トランプ大統領が中国企業31社に制裁、米国人や米国企業による投資を禁じる大統領令に署名

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 神州租車(00699): MBKパートナーズによる株式非公開化計画を発表
- ☆ 華潤電力控股(00836): 10月の電力販売量が9%増加、1-10月は2%増
- ☆ SMIC(00981): 中国企業指数への新規採用が決定、12月7日付で発効
- ☆ 美团(03690): ハンセン指数構成銘柄への新規採用が決定、12月7日付で発効
- ☆ 安踏体育用品(02020): 12月7日付でハンセン指数構成銘柄に採用が決定
- ☆ 衆安在線財産保険(06060): 10月の保険料収入が18%増加、1-10月は13%増
- ★ 太古A(00019): ハンセン指数構成銘柄からの除外が決定、12月7日付で発効
- ★ キャセイ・パシフィック(00293): 10月の旅客数が99%減少、1-10月は85%減
- ★ チャイナ・モバイル(00941): 米国が中国企業31社への投資禁止で悪影響も
- ★ 中国南方航空(01055): 10月の旅客数が11%減少、1-10月は40%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。